

電子入札案件工事（委託業務） 内容補足説明書

件 名 第 1 9 号汚水管路施設改築工事

区 分	契 約 担 当
担当部署	鹿児島市水道局 管財契約課 契約係
連 絡 先	0 9 9 - 2 1 3 - 8 5 1 1
担当者名	梶井

[補足説明事項]

入札、指名通知書等について不明な点があれば、上記の契約担当に電話等で照会してください。
設計内容等の質問につきましては、公告文に記載のある期日までに上記、契約担当にて書面により受け付けます。

次の項目については、該当する場合は ☒ 印で表示してありますので、確認してください。

- ☒ この工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成 1 2 年法律第 1 0 4 号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事であるため、契約に当たり分別解体等の方法、解体工事に要する費用、再資源化等をするための施設の名称及び所在地、再資源化等に要する費用を契約書に記載する必要があることから、設計図書等に記載された処理方法及び処分場所等を参考に積算した上で入札すること。また、分別解体等の方法等を契約書に記載するために、落札者は落札決定後に発注者と協議を行うこと。
- ☒ この工事等の履行に当たっては、個人情報保護に関する法律に規定する個人情報を取り扱うこととなるので、契約締結に当たっては取扱責任者を定め、契約の履行においては法を遵守すること。

[その他]

1. 工事開始日以降 30 日以内に工事着工すること。
2. 本工事は、工場地帯であることから特に騒音振動防止対策及び交通誘導等の安全管理に努め、地域の安全かつ円滑な交通を図ること。また、関係機関及び隣接・付近工事受注業者と協議調整を十分に図ること。
3. 建設副産物については、再生資源の活用を行うものとする。
4. 契約後の「建設リサイクル法関係書類」記載事項と施工計画書の内容は同じであること。
なお、「建設リサイクル法関係書類」に記載されている内容と異なる施工となる場合、契約変更を伴うことから、記載に当たっては、十分留意すること。
5. 本工事は、汚水水替工を計上しているので、事前に水量や水替箇所を確認を行うなど十分な施工前の準備を行うこと。
6. 施工前調査では、本管口径及び取付管の使用状況など、入念に調査すること。
7. マンホール内及び管きょ内で作業を行う場合は、常に酸素及び硫化水素等の濃度を測定するとともに酸素欠乏症防止規則を遵守すること。
8. マンホール内及び管きょ内で作業を行う場合は、安全帯の着用等によって転落防止対策・流出防止対策等を徹底すること。
9. マンホール内及び管きょ内で作業を行う場合は、流下汚水量の確認を徹底すること。
10. 本工事は、時間的制約を著しく受ける工事及び夜間工事として積算している。ただし、道路使用許可条件等によりこれと異なる時間帯での施工となった場合は、設計変更の対象とする。
11. 本工事は、週休 2 日工事の対象であり、現場閉所型の完全週休 2 日を達成した場合の補正係数を乗じて予定価格を作成している。詳細は、特記仕様書を確認すること。

12. 管更生工において、覆工板を設置しないで施工する場合は、監督員と契約変更について協議を行うこと。

[積算に伴う資料]

- 1. 令和7年度公共事業設計単価表（鹿児島県土木部）
- 2. 建設物価・積算資料（2025.9月号）
- 3. 土木施工単価・土木コスト情報（2025.夏号）
- 4. 令和6年度下水道用設計標準歩掛表（日本下水道協会）
令和7年度下水道用設計標準歩掛表（日本下水道協会）（市場単価方式の週休二日補正係数のみ）
- 5. 令和6年度土木工事標準積算基準書（鹿児島県土木部）
- 6. 令和6年度建設機械等損料算定表（鹿児島県土木部）
- 7. 建設物価 推進工事用機械器具等基礎価格表 2024年度版
- 8. 積算資料 推進工事用機械器具等基礎価格表 2024年度版
- 9. 下水道施設維持管理積算要領－管路施設編－2020年版（日本下水道協会）
- 10. 下水道用設計積算要領－管路施設（管きょ更生工法）編－2012年度版（日本下水道協会）
- 11. 下水道管路管理積算資料 2023年度版（日本下水道管路管理業協会）

※公共事業設計単価表に掲載されている単価等は、同図書が適用している刊行物の発刊号を参照すること。
なお、公共事業設計単価表に掲載されていない単価等は、上記の発刊号を参照すること。

※下水道事業の市場単価方式の週休二日補正係数については、令和7年度下水道用設計標準歩掛表に準拠すること。

（管更生工法 積算留意事項）

※反転・引込工、硬化・形成工の積算において、1日当り作業量を算出する際、小数第三位を四捨五入し、小数第二位止めとすること。

※仮設備設置・撤去工の積算において、1回当り換算値を算出する際、小数第四位を四捨五入し、小数第三位止めとすること。

※管更生工法等に用いる機械損料については、表-1を参照し、償却費率を一律0.9として算定すること。

※基礎価格については上記7. 8. の刊行物を参照すること。なお、せん孔機車の基礎価格は、鹿児島市水道局で承認されている工法毎に基礎価格の平均を算出し、その算出値の平均を採用値としている。

（承認されている工法：SGICP、EX、オメガライナー、パルテムSZ、スルーリング、アルファライナー）

表-1 機械損料算定に伴う資料一覧

名称	規格	適用図書
反転・引込車	4t 154kw	10. 下水道用設計積算要領－管路施設（管きょ更生工法）編 2012 P189
硬化・形成車	4t 154kw	10. 下水道用設計積算要領－管路施設（管きょ更生工法）編 2012 P189
高圧洗浄車	4t 147kw	9. 下水道施設維持管理積算要領－管路施設編－2020 P145（高圧洗浄車 147kw 4t）
高圧洗浄車	4t 143kw	9. 下水道施設維持管理積算要領－管路施設編－2020 P145（高圧洗浄車 147kw 4t）
せん孔機車	2t	11. 下水道管路管理積算資料 2023 P461
止水プラグ	φ100	止水プラグφ150と同等
止水プラグ	φ150～φ600	9. 下水道施設維持管理積算要領－管路施設編－2020 P145
給水車	4t 132kw	9. 下水道施設維持管理積算要領－管路施設編－2020 P145
本管用TVカメラ車	2t	9. 下水道施設維持管理積算要領－管路施設編－2020 P145（本管用TVカメラ搭載車 95.5kw 2t）
TVカメラ搭載車	2t	9. 下水道施設維持管理積算要領－管路施設編－2020 P145（本管用TVカメラ搭載車 95.5kw 2t）

※償却費率は一律0.9とすること。